



# 茶の里



発行日：令和5年9月1日  
 発行者：さはら小学校長 相田 清美  
 さはら小学校だより 第11号  
 TEL 0295-78-0009

## 【学校に子供たちが帰ってきました！】

ひっそりとしていた学校に、明るい元気な声・顔が戻ってきました。朝からたくさんの荷物を抱えて「重いよ〜」「手が痛いよ〜」と言いながら、ニコニコと登校してくる姿を見るのはうれしいものです。大きな病気や事故もなく、9月1日を迎えられたことは、保護者・地域の皆様のおかげです。これから学校では、「熱中症対策」「長期休業明けの心の安定」等に細心の注意を払いながら、教育活動を進めて参ります。まだまだ残暑厳しい毎日だと思いますので、お子様の体調にご留意いただき、心配なことがありましたら遠慮なくご連絡いただくようお願いいたします。

## 【9月1日 登校の様子】



## 【PTA奉仕作業 お世話になりました】

8月26日(土)の奉仕作業では、子供たちや保護者の皆様のおかげで、校庭の草や花壇・プランターの花が見違えるようにきれいになりました。暑い中、朝からご協力いただきありがとうございました。



## 【シェイクアウト訓練実施】

9月1日、4時間目に地震を想定して避難訓練を実施し、校庭に避難する予定でしたが、熱中症対策として【シェイクアウト訓練（まず低く、頭を守り、動かない、を身に付ける機会）】に変更しました。東日本大震災の教訓から、大きな地震の際は放送器具も使えなくなるため、教務主任がハンドマイクを使って知らせる方法を取りました。どの学年も、素早く机の下に隠れて頭を守り、静かにして次の指示を待つことができました。放送による校長の話の後は、各教室で「関東大震災」と「東日本大震災」の時の写真を見ながら、担任が当時の思い出を話すなどして、地震について知り、考える時間になりました。



## 【夏休み中もがんばりました】

8月1日(火)に町中央公民館で実施された、大子地区青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンターに、本校の代表として6年生の小泉侑輝さん・菊池栞音さん、5年生の鈴木理斗さん・我妻舞香さんの4名が参加しました。小泉さんが開講式で開式の言葉を務め、その後は町内の小中高校生と一緒に小グループに分かれ、様々なグループワークを体験してきました。

### （感想）

小泉侑輝さん・・・はじめの言葉が緊張した。

菊池栞音さん・・・他の学校の人と話し合いながら、竹ひごタワーを高く作ることができてよかった。

鈴木理斗さん・・・いろいろな学校の友達ができたので、またこんな機会があったら参加してみたい。

我妻舞香さん・・・どこかで誰か倒れていたら救う方法が分かってうれしかった。一人でも多くの人を救いたいと思った。